



Washington Japanese Language School

ワシントン日本語学校

2022年2月26日 発行 第38号

はなみずき

mail:wjls@wjls.org <http://www.wjls.org/>



ワシントン日本語学校
校長 神戸 昭夫

[ワシントン日本語学校事務局]
HOT LINE (301)962-7415
TEL (301)962-7410
FAX (301)962-7411

2月19日の授業の様子です

<小1・国語>「これはなんでしょう」「発表する人はゆっくり、はっきり言葉遣いに注意して話してください。じゃあ、やってみますか？問題をお願いします。」「四角です。」「紙に絵が描いてあります。」「折り紙ですか？」「数字がかいてあります。」「とけい？」「カレンダー！」

<小4・国語>「すごく見やすいハンドブックを作ってくれてありがとう。」「イラストもかわいいです。」「気に入りました。」「位置情報や犠牲者という言葉を使ってすごいと思います。」「字もいっぱい書いてあります。」「読みたくなります。」「お絵描きがとても素敵です。」

<小2・国語>「原稿用紙の使い方」「『。』や『、』は1マス（イチマス）に書く。」「これは（ヒトマス）と読みます。『 』はどんな意味がありますか？」「誰かがしゃべっているという意味です。」

<小6・社会>「3つ目は資源の争いです。石油は世界的に欲しい国がたくさんあります。世界全体に大きな影響を与えます。局地的ではなく、**世界を巻き込んだもの**になることがあります。」

<高2・数学> 積分の導入の授業でした。「微分の『微』と積分の『積』。うまい漢字を当てはめられていると思います。」「**微分とは何？**」の質問に「関数の変化率を求める」という答え。グラフの中で、「できるだけ0に近づけて・・・」<(^)o(^)>なるほど



「こどもの
カレンダー」
より

<うめ(2月25日)> 梅は寒さの中で花を開く木です。その花は、とてもやさしい香りをもっています。梅の花には、白いもの、桃色のもの、赤いものがあります。白い梅は「白梅（はくばい）」、赤い梅は「紅梅（こうばい）」と言います。梅の花が散った後、小さな緑色の実がだんだん大きくなって、6月ごろ、とることができます。それを漬けたものが「梅干し」です。
<おうちの方へ>今日は、菅原道真が、九州大宰府の配所で亡くなった日なので、京都北の天満宮などでは、梅花祭が行われます。道真は学問や勉強の神様として、敬われているので、受験生などが、お参りに行きます。

<ツバキの花(2月27日)>春が近づいています。暖かいところでは、ツバキの花が咲き始めました。ツバキの花の落ちたのを、たくさん集めて糸を通して、輪にするときれいな首飾りができます。

<スイセンの花(2月27日)>スイセンの花も今頃咲きます。スイセンはとてすらしとしていて、風にそよぐ様子はまるで、「羽ばたき踊っている」ようです。ラッパスイセンの花を口にくわえて吹くとふくらんでポンと音のする「花でっぼうの」の遊びができます。

